

# 岩手労福協



砂金文昭会長

## 第51回通常総会開催

### ライフサポートセンター運動の定着をめざして!!

岩手労福協は、6月25日(水)第51回通常総会を「岩手労働福祉会館」において開催し、2008年度方針などについて決定しました。

総会は、午後4時30分から軽石副会長の開会挨拶の後、議長に道又富雄代議員（連合岩手）を選出し進められました。

労福協を代表して砂金会長より、「県内の勤労者に関わるセーフティネットとしてライフサポートセンターいわてを4月30日に開設し、勤労者がこの岩手で安心して暮らせるこことをめざします。」と挨拶をされました。このあと、ご来賓として、岩手県商工労働観光部労政能力開発課長 小山雄士様、社団法人岩手県経営者協会専務理事 小国平二様にご臨席を賜りご挨拶をいただき、続いて各方面から寄せられた激励の祝電・メッセージが披露されました。



(社)岩手県労働者福祉協議会役員名簿

役職名	氏名	所属
会長	砂金文昭	連合岩手
副会長	小野寺正志	東北労働金庫岩手本部(新任)
"	来内広幸	平和環境県労組センター
"	軽石義則	岩手友愛会
専務理事	佐々木誠志	全労済岩手県本部
常務理事	小野務	連合岩手
理事	藤井明彦	UIセンセン同盟岩手県支部
"	千葉進	岩手県高教組(新任)
"	八幡博文	NTT労組東北総支部
"	下斗米義孝	東北労働金庫岩手本部
"	佐々木敏男	全労済岩手県本部
"	浦山正年	ハピネス共済会
"	昆誠	岩手労働福祉会館
"	菅原義夫	岩手県信用生協
"	高橋克公	岩手学校生協
監事	柴谷正孝	全日通労組岩手支部
"	吉田恵一	全労済岩手県本部

選出日 2008.6.25 第51回通常総会

発行

(社)岩手県労働者福祉協議会  
盛岡市大沢川原2丁目2番32号  
TEL (019) 654 - 3082

発行責任者 砂金文昭  
編集責任者 佐々木誠志

No.141 2008年8月28日発行

議案審議では、佐々木専務理事より第1号議案2007年度事業報告、第2号議案2007年度会計報告並びに監査報告、第3号議案2008年度予算補正の提案、2008年度事業計画については、第50回総会で議決済みとの報告がされ、全議案とも満場一致で承認されました。

また、役員の補欠選挙も実施され、新たに2名の理事が選任されました。

最後に来内副会長の閉会の挨拶をもって第51回通常総会が終了いたしました。

#### 2008年度具体的な事業計画

(いずれも詳細は後日文書でご案内いたします。)

#### 労働者福祉に関する事業

##### 退職準備サポート研修会

##### 開催地区

釜石地区 11月15日(土)

盛岡地区 11月16日(日)

水沢地区 11月29日(土)

気仙地区 11月30日(日)

#### 家庭介護セミナー

##### 開催地区

盛岡地区 3月1日(土)

一関地区 3月8日(土)

**労働者の教育、文化、スポーツ及び交流に関する事業**

**文化講演会**

日時 2009年2月7日(土)エスポワールいわて  
講師 弁護士「宇都宮 健児弁護士」

**第19回岩手労福協会長杯ゴルフコンペ**

日時 10月4日(土)  
零石町 八幡平カントリークラブ

**第20回岩手県勤労者野球大会**

日時 10月13日(祭日)  
零石町鶯宿 町営グランド  
(南部富士見ハイツ隣接)

**第27回岩手県勤労者美術展並びに第12回親子ふれあい写真展**

日時 11月20日(木)から11月23日(日)  
盛岡市民文化ホール(マリオス)

**第13回岩手県勤労者ボーリング大会**

日時 2009年2月14日(土) 盛岡市

**ろうふくきょう  
文化講演会 決定**

消費者運動・多重債務問題の  
エキスパート

**宇都宮 健児 弁護士**

講師 市民派

**宇都宮 健児 弁護士**

日時 2009年2月7日(土) 13:30~  
会場 エスポワールいわて

## ライフサポートセンターいわて サービス開始

労福協では、県内の勤労者の悩みごとや相談の受け皿づくりを目的とした  
「ライフサポートセンターいわて」のサービスを開始しました。

**事業の目的**

ライフサポートセンターいわては、少子高齢化社会や団塊世代の大量退職とした、  
社会構造の変化にあって、勤労者の不安を解消し「ゆとり豊かさ」を追求するため、  
協力して勤労者の暮らし全般にかかる支援活動を目的とします。

**事務所**

ライフサポートセンターいわて  
盛岡市大沢川原2・2・32 岩手労働福祉会館4階 岩手県労働者福祉協議会内

ライフサポートセンター盛岡

盛岡市大沢川原2・2・32 岩手労働福祉会館3階

ライフサポートセンター北上

北上市鍛冶町1・3・7 北上和賀労働福祉会館内

ライフサポートセンター一関

一関市山目中野130 西磐井教育会館内

時 間 平日10:00 ~ 17:00

相談内容 労働相談・法律相談・子育て相談・年金相談

健康相談・多重債務相談・消費者相談・生活設計相談

借入運用相談・共済保障相談

相談・取次は、原則無料ですが専門家に相談した場合、

別途料金がかかる場合がありますので、ご了承ください。

**生活  
なんでも  
相談**

**原則無料**

連絡 フリーダイヤル **0120-804-340**

## 労金

### 1. 総会報告

東北労働金庫第5回通常総会は東北6県より役員代議員・臨時代議員あわせて288名の方々が出席し、6月24日(火)仙台市江陽グランドホテルにて開催されました。総会では高橋一夫理事長の挨拶、来賓としてご臨席いただいた各県労福協、連合、全労連の代表者の方より祝辞を頂戴した後、第2期中期経営計画に係る業務報告が行われました。

続いて「第1号議案 第57期剰余金処分(案)承認の件」より議案審議に入り、各議案が満場の拍手で承認をされております。特に今後の事業方針を審議した「第2号議案 第3期中期経営計画(案)並びに2008年度事業計画(案)」には、会員と密接な関わりをもった営業体制、ポイント景品制度、会員の立場にたった商品開発や配当政策、店舗政策、さらには金庫の臨時・嘱託・契約社員のあり方等について活発な質問、意見が交わされました。

今回の総会では理事・監事の任期満了に伴う改選も行われております。退任する高橋理事長に代わり、馬目重信理事長(JEC堺化学労働組合)を選任いたしました。岩手県内の常勤理事では、遠藤清逸副理事長(富士通労働組合岩手支部)が退任され、小野寺育郎岩手県本部長

(岩手県高等学校教職員組合)が副理事長に、岩手県本部には新たに小野寺正志本部長(東北日本電気労働組合)が就任しております。

### 2. 2008年度の主要取組み課題

2008年度よりスタートする「第3期中期経営計画」では「貢献・改革プラン2010(めざそう勤労者のベストバンク)」をメインテーマに掲げております。その中心となる4つの柱が「会員と協働した事業展開」「営業力の向上」「経営体质・財務基盤の強化」「人事体制の強化」です。特にも昨年、会員討議いただいた3答申「営業政策」「店舗政策」「人事政策」は、さらなるご理解をいただきながら着実に実践を図ってまいります。また会員、推進委員会の皆様と協同して進めております「生活応援運動」の拡充、友の会の皆様と連携した「団塊の世代」の方々との取引深耕を重点施策に位置づけ取組みます。内部管理体制では、東北労働金庫は全国の労金にさきがけ業務改善命令が解除されておりますが、コンプライアンスプログラムの徹底と監査の充実により、一層の法令遵守態勢の強化に努めてまいります。

2008年度後半には、日本労働金庫構想を会員の皆様にお示し、討議をいただく予定をしています。会員・職域・地域に根ざした労金運動の発展とともに、全国統合を目指した事業基盤の充実を目標に取組みを進めてまいります。

### 東北労働金庫 岩手県内出身役員名簿

2008年6月24日現在

理事・監事	氏名	選任区分	所属
副理事長	小野寺 育郎	新	岩手県高等学校教職員組合
常務理事(本部長)	小野寺 正志	新	電機連合岩手地域協議会・東北日本電気労働組合
理事	佐々木 茂喜	再	岩手県医療局労働組合
"	八幡 博文	再	NTT労働組合東北総支部岩手分会
"	豊巻 浩也	新	岩手県教職員組合
監事	坂本 浩	新	東日本旅客鉄道労働組合盛岡地方本部

岩手労福協

## 2008年度中央労福協全国研究集会

（テーマ）「支え合い、助け合い、ぬくもりのある社会をめざす労働者福祉運動を」

2008年6月5日(木)・6日(金)に、中央労福協主催で広島市の「ホテルANAクラウンプラザ広島」において、「支え合い、助け合い、ぬくもりのある社会をめざす労働者福祉運動を」テーマに、全国の各県労福協、労働団体、事業団体から参加者290名で全国研究集会が開催されました。1日目は特別講演として、地元広島を代表して、秋葉忠利市長より、「21世紀を広島の時代に」。基調講演として、市民派弁護士宇都宮健児氏より「労働運動、消費者運動、社会保障運動の連携と提携に向けて」。特別講演2部として、マツダ株式会社代表取締役会長兼社長井巣久一氏より「マツダのめざすもの」。2日目朝からは、笠森中央労福協会長の基調講演及び新潟、大阪、大分の各労福協からのライフサポート事業の事例報告がありました。

## 全 労 済

全労済岩手県本部第33回・岩手労済生協第51回通常総代会が終了しました。

全労済岩手県本部第33回ならびに岩手労済生協第51回通常総代会を7月30日(水)に岩手労働福祉社会館に於いて開催し無事終了することができました。

通常総代会は、午前11時に柴谷副理事長の開会挨拶ののち、JR東労組盛岡地本の関一史氏、全水道盛岡水道労組の阿部哲巳氏を議長団に選出し進行しました。

理事会を代表し、佐々木理事長が6月14日8時43分頃岩手県内陸南部で発生した「平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震」、7月24日0時26分頃岩手県沿岸北部(北緯39.7度、東経141.7度)で発生した地震の被害のお見舞いと被災者の調査対応状況、2007年度の主な活動内容について挨拶されました。また、御来賓からご祝辞を頂戴し、引き続き祝電・メッセージの披露を行いました。

議案審議の前に2007年度の事業拡大に貢献いただいたことにより、個人表彰(職域推進委員会・地域推進委員会で三役を永年経験し退任され総会に出席された2氏)を行いました。

この後、議案審議に入り吉田専務理事より、全労済創立50周年を迎える全労済の新しい理念や信条を定め取組まれた「2007年度(第5期計画)」岩手県本部中間経過報告(案)並びに「2008年度(第5期計画)」岩手県本部活動計画補強(案)などの提案を行い、真摯な審議の後、全議案とも原案どおり承認されました。

また、役員補欠選挙も実施され、理事 佐藤淳一氏、監事 千葉進氏の2名の方が当選されました。

14時6分にすべての議案が承認され無事終了しました。

2008年度は、総会で確認された「2008年度(第5期計画)」岩手県本部活動計画補強方針とともにきめ細かな事業推進活動の展開をはかりながら、「組合員の全労済」をめざした取組みをしていく所存ですのでよろしくお願ひ申し上げます。

### 新 役 員

役職名	氏 名	所 属
理 事	佐 藤 淳 一	岩手県教職員組合
監 事	千 葉 進	岩手県高等学校教職員組合

### 退 任 役 員

役職名	氏 名	所 属
理 事	砂 金 文 昭	岩手県教職員組合
監 事	三 浦 輝 夫	岩手県高等学校教職員組合

岩手労福協 -----

## 地区労福協・勤労協代表者会議を開催

7月26日(土)岩手労働福祉社会館4階会議室において2008年度地区労福協・勤労協代表者会議が開催されました。代表者会議は10地区的代表者が出席し、県労福協の2008年度における活動方針や各地区の課題、県労福協への加盟等について熱心に協議がされました。

出席者	盛岡	議 長	佐々木 信 一	気仙	会 長	菅 生 哲 修
	花巻	事務局長	阿 部 正 介	宮 古	副 会 長	岩 田 直 司
	江刺	副 会 長	及 川 政 典	釜 石	会 長	佐々木 雄 治
	遠野	副 会 長	高 橋 一 則	岩 手	事務局長	遠 藤 登
	二 戸	事務局長	高 橋 徹	久 慎	会 長	佐々木 貴

## ハピネス共済会

### 1. 評議員会報告

ハピネス共済会(財・岩手県民共済会)第38回評議員会は、7月25日(金)午前10時30分より盛岡市の岩手県高校教育会館大ホールにて行われ、第40期事業・決算報告及び第41期事業計画・予算等が審議されました。

#### 事業報告概況

##### (1) 共済事業

団体加入型の「医療共済ハピネス」は減少傾向が続いており、これを個人加入型医療共済の新規加入により補完するまでには至らず、全体の保有契約数は減少となりました。

また、共済金給付額は、「医療共済ハピネス」の減少を主な要因として前年度に比べて減少しており、収支差額は前年度に比べて増加となり、正味給付率は減少しました。

##### (2) 公益福祉事業及び会員サービス事業

共済契約者と家族の健康増進を図るために設置した「ハピネス健康相談室」は、開始から5年目を迎ましたが、低調な利用状況となっております。このほか、消費生活問題の調査研究活動を実践する「岩手県生活問題研究会」への助成、共済契約者サービスの「提携宿泊施設宿泊費助成」、「小学生クラス対抗30人31脚岩手大会への特別協賛」を継続して行いました。

##### (3) 施設事業

「山王ハイツ」については入居募集をおこなっておりますが、テナント空室状態が続いております。「サンハピネス」については、地上デジタル放送の受信設備等の改修工事を実施して居住環境の改善を図りました。「ホテル山王」は新たな空調設備を導入して環境の充実を図る一方、広告宣伝等により利用促進を図りました。

### 2. 2008年度事業計画

本年は、公益法人制度改革の施行実施の年となり、2013年11月30日までに新法人移行の選択をしなければなりません。また、保険業法の適用範囲が不透明な状況ですが、事業の変革を迫られることとなります。

弊会が設立されてから40年間、岩手県民の皆様から支えられ、岩手県民の皆様を基盤に事業展開しております弊会にとりましては、厳しい

状況ではありますが、県民の福祉に貢献する公益法人の使命と理念の実現に向かって、健全な運営に誠心誠意努力してまいります。

事業計画については、次の3項目を柱としてあります。

- (1) 共済事業と施設事業の継続的展開
- (2) 公益福祉事業の展開
- (3) 新法人制度の対応

また、このような厳しい環境変化に機敏に対応するため、推進業務全般を『(有)きょうさいライフ』に委託し、経費の節減にも努めていくこととしております。

なお、関連会社であります『きょうさいライフ』では、ハピネス共済会の推進業務を全面的に受託し、会員の皆様へのサービスが低下することなく共済業務を進めるよう努めています。また、宅建業免許の取得により賃貸アパートや不動産売買等の仲介に応えていくこととしておりますので、ご利用いただきますようお願い申し上げます。

### ハピネス共済会役員名簿

役職名	氏名	所属
理事長	菅生哲修	岩手県開発鉄道株式会社
専務理事	浦山正年	財団法人国労会館盛岡地方部
理事	藤澤亘	全農林労働組合 東北地方本部岩手県事務所
理事	小水内長功	全日通労働組合岩手支部
理事	府金恒實	岩手中央タクシー労働組合
理事	千葉富大	日本郵政公社労働組合 岩手県連絡協議会
理事	柏英壽	エヌティティ労働組合 東北総支部岩手分会
理事	高橋宏文	全国林野労働組合 岩手県協議会
理事	小山剛史	岩手県交通労働組合
理事	佐藤淳一	岩手県学校生活協同組合
理事	千葉伸行	東北電力労働組合岩手県本部
理事	谷藤和彦	新興製作所労働組合
理事	中島ふみ子	自治労共済岩手県支部
理事	千葉進	岩手県高等学校教職員組合
理事	泉山忍	東日本旅客鉄道労働組合 盛岡地方本部
監事	佐々木誠志	社団法人岩手県労働者福祉協議会
監事	八橋雅美	全日本たばこ産業労働組合 岩手県協議会
監事	下斗米義孝	東北労働金庫岩手県本部

## 信用生協

### 1. 総代会報告

信用生協第39期通常総代会は、8月5日に開催され、総代定数150人中125人の参加で開催されました。

第39期(2007.6~2008.5)は、「貸付のセーフティネット」の役割を発揮するため新たに「生活再生資金貸付制度」を創設。金融機関や公的貸付制度を利用できない場合でも貸付が受けられる制度として、教育費や車両連費用、医療費など利用が増加しております。

また、40年ぶりに改正された消費生活協同組合法に基づき、定款や規定・規則の大幅な改定が行なわれました。特に生協の貸付事業は、

「くらしのアセスメント（家計収支等のくらしの課題の把握）と生活再建計画の策定」を貸付と一緒にとて行なうこと、「貸付のセーフティネット」の役割を担うこと、などが法律上も明記されました。

### 2. 2008年度の取り組み

改正貸金業法の完全施行を前にし、総量規制（貸金業者は原則として年収の3分の1以上の貸出禁止）と上限金利引下げにより、借りられない層の増大が必至となることから、ヤミ金被害を防ぐためにもセーフティネット貸付（生活資金）の周知と制度改善を引き続き強めています。あわせて生活サポート事業（家計診断による家計収支改善やギャンブル依存症解決支援、金銭教育など）をNPO法人いわて生活者サポートセンターと連携して強めます。

他方、貸付金額の小口化に伴う貸付残高減少や相談コストの増加により、収入と支出のバランス悪化が懸念されることから、経費構造の見直し改善にも取組みます。環境変化に対応し、収支のバランスをとりながら、「借りられなくなった人に対する顔の見えるセーフティネット貸付事業」を強化してゆきます。

## 信用生協役員名簿

役職名	氏 名	略歴等
理事長	矢神章男	元岩手県交通労組委員長
専務理事	上田正	信用生協元常務理事、統括マネージャー
理事	伊藤慶子	岩手県消費者団体連絡協議会事務局長
理事	小水内長功	全日通労働組合岩手県支部書記長・NPO法人いわて生活者サポートセンター監事
理事	佐藤庄三	岩手県交通労働組合委員長
理事	宮田恒美	信用生協サポート俱楽部会長
理事	高橋薫	富士大学経済学部 教授
理事	山崎芳樹	社会福祉法人 河北会 理事
監事	阿部征吾	阿部税理士事務所 税理士
監事	渡辺正和	渡辺・山崎法律事務所 弁護士

## 労働福祉会館

### 1. 評議員会報告

2008年5月26日(月)に第48回評議員会を開催し、2007年度の事業報告並びに決算について審議し、2008年度の事業計画並びに予算案等が承認されました。

2007年度の事業収入は、対前年比91%の115,155千円となりました。

これに対し、事業支出は対前年比91.9%の117,053千円となり、2008年3月期の収支差額は、189万円の損失となりました。

### 2. 2008年度の主要取り組み課題

会議部門 1,295万円の売上確保

宴会部門 4,385万円の売上確保

仕出部門 2,260万円の売上確保

営業収入は対前年比100.2%を確保することとし、事業支出は仕入原価対前年比97.2%、販売費及び一般管理費を対前年比97.7%以内に抑制することとします。

### 3. 公益事業

社団法人岩手県労働者福祉協議会の運営する文化事業を共催することとし、10万円の範囲内で実施します。

### 岩手労働福祉会館役員名簿

役職名	氏名	所属
理事長	来内広幸	(社)岩手労働者福祉協議会
副理事長	小野務	連合岩手
副理事長	佐々木誠志	(社)岩手労働者福祉協議会
常務理事	昆誠	(財)岩手労働福祉会館
理事	藤井明彦	連合岩手
理事	八幡博文	連合岩手
理事	佐藤淳一	平和環境県労組センター
理事	千葉伸行	岩手友愛会
理事	小野寺正志	東北労働金庫岩手県本部
理事	佐々木敏男	全労済岩手県本部
監事	三浦清	連合岩手
監事	下斗米義孝	東北労働金庫岩手県本部

## 学校生協

### 1. 2007年度の主な活動

增收減益の続く経営状況の中、黒字の決算をめざし事業の強化と人件費の削減に踏み切った結果、供給高が50億を超えて増収となり経営の改善がはかられ黒字に転換しましたが、学校生協の子会社であった岩手県教育公社が、経営の継続が難しい状況となり昨年9月に解散したことから、大きな特別損失を計上することとなりました。

生協法改定に伴い、ガバメントの見直しや職域生協としての整備・対策をすすめ定款変更も承認され、新年度のスタートを迎えることが出来ました。

生協商品の信頼が大きく揺らぎ、組合員の生協に対する不安を招きましたが、私達のとった行動が学校生協として取るべき判断であることへの組合員の理解が広がり、励ましの声や利用の人数が拡大したことから、更に自信をもって対処することができました。

理事会や地区総代会への出席の高まりから、組合員の運営参加は着実に前進し、独自活動を行う支所が増えました。一方で、生協係の重要性が大きくなることから、運動推進のための意識づけや退職者の組織化(友の会)と運営参加が大きな課題となっています。

地区総代会をはじめ理事会や各支所で学習に取り組み、組合員の評価と期待が高まり署名や学習会の参加増につながってきています。しかし、生協が起因とする食の安全を脅かす大きな事件に対し厳しい意見も多数寄せられ、理念に立ち返った運動と事業の取り組みが求められています。

### 2. 2008年度の方針と計画

#### 事業と運動の方針

- ・組合員の運営参加と活性化をすすめ「わたし

#### の生協」をめざします。

・組合員のくらしや学校と地域に密着した運動を強め、社会に貢献できる学校生協をめざします。

・組合員サービスの向上とキーワードを大切にした事業の再構築をめざします。

・経営の健全化に向けて構造改革に取り組み、学校生協運動を担う人材育成をします。

今年は新しい生協法と定款の下に、退職者の組織化、理事会・監事會の機能強化、業務では学用品の取り扱い、共済事業の新展開など例年以上に積極的な取り組みが必要となります。また、昨年組合員にご心配をおかけしたコーブ商品の安全対策や、安心して利用できる商品の企画と案内が学校生協の使命であり、見直しと強化が重点課題です。

これらの課題に取り組むにあたり、去る4月4日に役職員が一堂に会し2008年度経営参画会議を開催して、重点課題についてグループ討議を行い、経営参加と方針の理解と浸透をすすめました。

今年度も「わたしの生協」を大切にして、求める生協像を実現するために、役職員一丸となり生協運動の前進に向かって邁進します。

### 学校生協役員名簿

役職名	氏名	選出母体(常勤先等)
理事長	豊巻浩也	小中学校(岩教組本部)
副理事長	佐藤恭孝	中学校長会(上田中)
副理事長	千葉進	高等学校(高教組本部)
専務理事	高橋克公	小中学校(学校生協)
常務理事	赤石健	学校生協
常務理事	大坪充幸	学校生協
理事	村上熙	退教互
理事	遠藤洋一	高校長協会(盛岡一高)
理事	佐々木保子	小学校長会(上田小)
理事	佐藤淳一	小中学校(岩教組本部)
理事	小西寛	高等学校(高教組本部)
理事	小野寺正宏	高等学校(高教組本部)
理事	伊藤功	盛岡紫波(支部)
理事	遠藤登	岩手(支部)
理事	高橋克典	稗貫(支部)
理事	平賀智弥	和賀(支部)
理事	中澤元	胆江(支部)
理事	三宅茂雄	いわい(支部)
理事	新沼寿康	気仙(支部)
理事	小國博文	釜石(支部)
理事	佐々木信也	遠野(支部)
理事	坂下正典	下閉伊(支部)
理事	皆川孝弘	九戸(支部)
理事	金田一文紀	二戸(支部)
特定監事	砂金良昭	小中学校(岩教組本部)
監事	小原俊郎	教頭会(城西中)
監事	上田高	高等学校(盛岡工定時)
監事	米澤弥志夫	小中学校(零石中)
監事	高橋広道	事務職研協(小川中)

団体会員の方専用のフリーローン

くらしの中の様々なマネープランを応援します。

# ライフサポート300



固定金利5年

ご返済期間  
5年以内

年4.7%

固定金利10年

ご返済期間  
5年超10年以内

年5.3%

変動金利

ご返済期間  
10年以内

年4.0%

別途年0.7%の保証料が必要です。保証料率はご融資金利に加算してお支払いいただきます。

ご融資金額

最高300万円

ご返済期間

最長 10年

手続き簡単

ご融資金額200万円までお使いみち確認資料は原則不要です。

ろうきんに出資している団体（労働組合等）の構成員の方で、財形預金またはエース預金を契約されている方にご利用いただけます。

ご返済方法は毎月、または毎月・ボーナス併用の元利均等返済です。／担保は不要です。当金庫指定の保証機関をご利用いただけます。／変動金利型はご融資期間中、4月1日、10月1日現在の「無担保貸出標準利率」を基準に金利を見直し、それぞれ7月1日、翌1月1日より適用します。／店頭に説明書をご用意しています。／また店頭にてご希望のご返済額を試算いたします。／審査の結果ご融資できないなど、ご希望に添えない場合がありますのでご了承ください。

2008年8月1日現在

東北労働金庫岩手県本部

0120-1919-62 <http://www.tohoku-rokin.or.jp>

## 自然災害 保障付 火災共済

風水害等給付金付火災共済・自然災害共済

火災はもちろん、最近多発する自然災害。大切な住まいの備えは大丈夫ですか？

保障内容  
(抜粋)身近な被害から  
万一の災害まで、  
しっかり備えられます。

火災

落雷・他人の  
住居からの水漏れ  
車両の飛び込み  
などを含む

最高保障額

6,000万円

風水害

などのケース  
豪雨・洪水  
雪崩・高波など

最高保障額

3,300万円

地震

火災・損壊

空風・暴風雨  
豪雨・洪水  
雪崩・高波など

最高保障額

1,200万円

臨時費用

共済金の  
15%  
(200万円を限度)盗難  
共済金通貨(1万円以上)  
の盗難  
預貯金証書の盗難最高  
保障額20万円  
200万円

月々の掛金 家計に負担をかけない手頃な掛金。

こんなにお手頃！加入例

木造住宅(持家・40坪)にお住まいでの  
住宅と家財の保障に加入。  
4人家族のAさん(35歳)の場合

住宅の所在地	宮城県
家族構成	妻と子ども2人の4人家族
住宅の加入基準	260口(40坪×6.5口)
家財の加入基準	150口

最高  
保障額

火災などのとき

4,100万円

風水害などのとき

2,350万円

地震などのとき

820万円

自然災害保障付火災共済の掛金

月々 5,740円

保障のことなら

**全労済**

全国労働者共済生活協同組合連合会

資料請求は

全労済岩手県本部

〔岩手県労働者共済生活協同組合〕

〒020-0025 盛岡市大沢川原2-2-32

TEL(019)622-0631

**小学生クラス対抗  
30×31脚 全国大会  
2008  
岩手大会 ハピネス共済会カップ**

ハピネス共済会は、出場する小学生を応援します！

2008年  
開催日 9/28(日)  
会 場 アピオ  
(岩手産業文化センター)  
主 催 IAT岩手朝日テレビ

特別協賛  
**ハピネス共済会**  
財団法人 岩手県民共済会  
盛岡市山王町10番地号山王ハイツ  
TEL 019-632-3195 FAX 019-634-7262  
**000120-41-3816**

アパートを借りたい…  
マンションを買いたい…  
賃貸住宅、不動産売買等のことなら、  
お気軽にご相談ください

**LK きょうさいライフ不動産事業部**

有限公司 きょうさいライフ 宅地建物取引業：岩手県知事免許(1)第2323号  
〒020-0821岩手県盛岡市山王町10番6号 TEL.019-626-0002/FAX.019-626-3901

暮らしに必要な生活資金のご相談は、  
**019-653-0001**  
(月～土曜日 9:00～17:00)  
ホームページ <http://www.iwate-cfc.or.jp/>

**CFC**  
CONSUMERS' FINANCIAL CO-OP  
**信用生協**

**岩手県消費者信用生活協同組合**  
盛岡相談センター ① 019-653-0001  
〒020-0874 盛岡市南大通1-8-7CFCビル2F

●北上相談センター ① 0197-61-0133  
●釜石相談センター ① 0193-31-2070  
●一関相談センター ① 0191-26-6031

※岩手県内在住の方、もしくは勤務している方であればどなたでも加入でき、上記の事業を利用できます。

自治体提携消費者救済資金貸付制度/生活再生資金貸付制度実施

「借金問題が解決した後のこと」で、「借金問題を解決したい人」で、

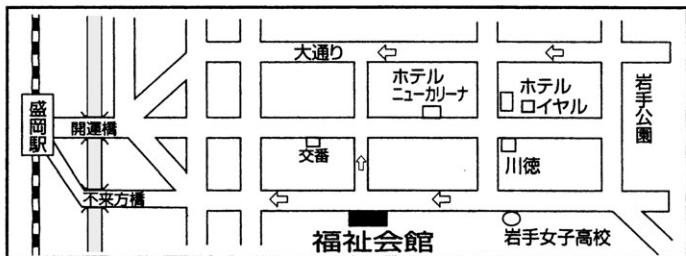
相談からはじまる、最初の一歩。

# 各種宴会・パーティー・会議・研修会・セミナー

お問合せ・お申し込みは

**019-653-8111 0120-888374**

またはフリーダイヤル



Party and Talk

# 福祉会館

財団法人 岩手労働福祉会館

〒020-0025 岩手県盛岡市大沢川原2-2-32

利用して

# 安心 安全 便利 納得

# 学校生協

3つのキーワード

安全・安心

環境

たすけあい

◎ 岩手県学校生活協同組合の

# 自宅配達

● ● ● 学校生協に加入して利用しませんか?

自宅でゆっくりチラシ  
を見て注文。  
商品も自宅に届き  
ます。

配達料金1ヶ月  
…400円



くらしに役立つ最新情報は  
<http://www.igcoop.or.jp/>

お問い合わせは

岩手県学校生協 企画部 **0120-112246** (無料)  
FreeDial